

吾妻山砂防通信

第36号



スカイラインの雪の壁と噴煙の上がる一切経山 (H26.4.8 撮影)

「吾妻山火山防災センター」を整備しました

福島河川国道事務所では、吾妻山の噴火に備え、平成25年1月に「吾妻山火山噴火緊急減災対策砂防計画」を策定しています。このたび、その計画の一環として、吾妻山山系砂防出張所松川庁舎を「吾妻山火山防災センター」として整備。3月25日に、地域の皆さまへ、センターの説明会を開催しました。

◆何のための施設？

平常時には、関係機関との連携強化や、地域の皆さんに対する火山防災に関する情報発信のための拠点となります。噴火時には、災害対応の現地拠点として、監視・観測情報の収集や、現場の緊急対策の実施、関係機関との連絡調整等を行います。

◆こんな機能があります

2F防災センター



TV会議デモの様子。福島市役所、福島河川国道事務所、吾妻山火山防災センターの3箇所を繋いで行いました。



大型モニタは、同時に複数の映像をリアルタイムで確認することができます。

新たに設置した100インチの大型モニタには、防災ヘリコプターや常設されている監視カメラからのリアルタイムの映像、流域に配備してある雨量計などの計測データ等を表示することができ、災害対応に欠かせない最新情報の共有等に役立ちます。また、福島市役所等の関係機関と繋ぐことのできるTV会議システムを整備しています。

2F砂防学習室

火山防災や砂防についての知識を学ぶことができる場所として、一般の方に開放しています。常時パネルを展示しているほか、書籍やパンフレットの閲覧もできます。

開館時間：平日13:30~16:30



1フロア

新たに吾妻山・安達太良山の立体地形模型を設置しました。この模型は、航空レーザー計測により得られた高精度な地形データを使用し、直感的に地形を把握できるように作成されています。その他、阿武隈川水系砂防流域の大型写真図や、火山災害・対策に関するパネルも展示しています。



立体地形模型。噴火時、どの地域に泥流等の危険性があるのか、地形を知ることからみえてきます。



流域写真図

阿武隈川水系砂防流域写真図

ロビー全景

平成26年度 吾妻山山系砂防出張所メンバー紹介

本庁舎



出張所長
佐藤



事務係長
鈴木



技術係長
保田



期間業務職員
鈴木



4月～
新メンバー
現場技術員
久保田



現場技術員
塚野

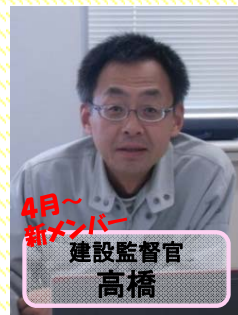


4月～
新メンバー
運転員
阿部

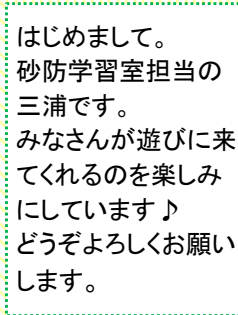


庁舎業務員
加藤

松川庁舎



4月～
新メンバー
建設監督官
高橋



はじめまして。
砂防学習室担当の
三浦です。
みなさんが遊びに来てくれるのを楽しみに
しています♪
どうぞよろしくお願いいたします。



4月～
新メンバー
期間業務職員
三浦



運転員
大内



庁舎業務員
菅野

今年度も
よろしくお願
いいたします！

お問い合わせはこちら
(ご意見・ご感想
・砂防に関すること)

国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所

吾妻山山系砂防出張所(本庁舎)

〒960-2156

福島県福島市荒井字地蔵原甲2-14

TEL 024-593-0831

吾妻山山系砂防出張所(松川庁舎)

〒960-2261

福島県福島市町庭坂字遠原三3-4

TEL 024-591-1207

◆福島河川国道事務所HP(<http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>)も是非ご覧下さい◆